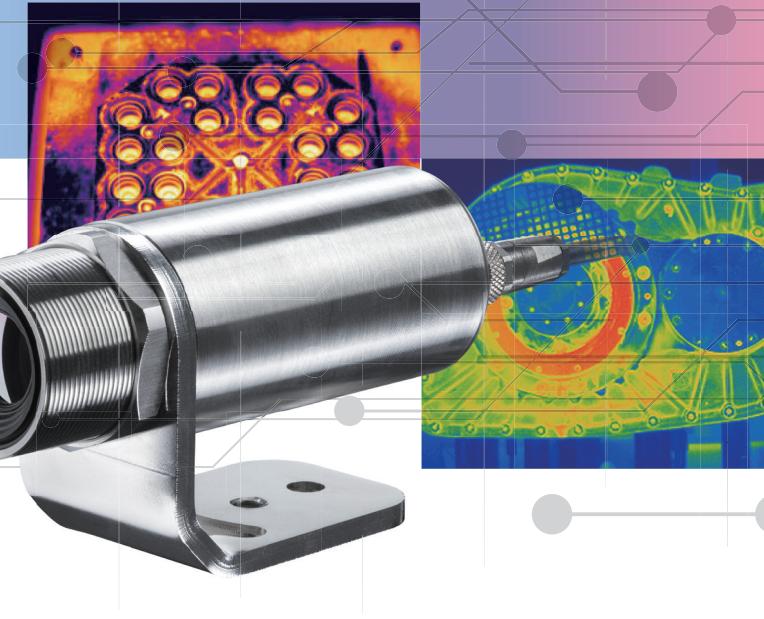


サーモグラフィの測定データを制御に活用！

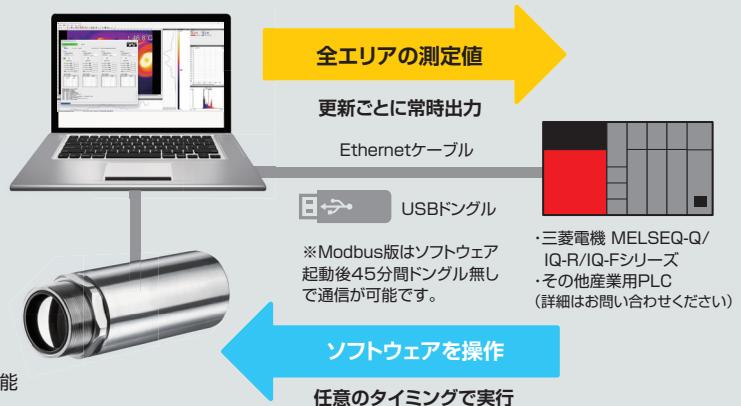
サーモグラフィは多点の温度計測が可能ですが、その温度データを制御に使用するには専用ソフトウェアや複雑なプログラムを作る必要がありました。当社のサーモグラフィであれば、PLCとの連携用ソフトウェアを用意しているので、様々な種類のPLCと簡単に連携できます。



当社独自 热画像APIソフトウェア Bridge PIX

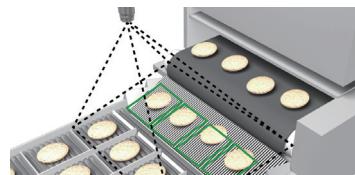
PLCから操作可能なソフトウェアの項目

- 温度レンジの切替
- 強制フラグ(内部校正)
- トリガ撮像(静止画・動画)
- レイアウト切替(パンク機能)
- OPCサーバ版のみ
- PLCとの接続死活監視
- Modbus版のみ
- 複数の接続カメラを一括操作機能搭載
- ドングル無しでソフト起動後45分間の通信可能



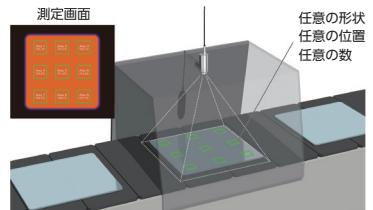
■ サーモグラフィとPLC連携のメリット

- 同時多点計測した温度データを制御に活用



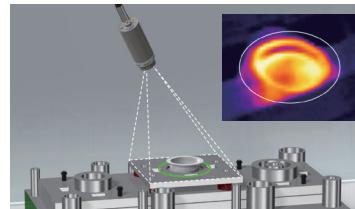
測定した温度データに基づいて、その前工程、後工程の機器を制御することができます。

- 測定エリアを無数に作れる



測定エリアを上限なく作成でき、全エリアの測定データをPLCに転送可能です。

- 温度データの全保存が可能



測定データ、画像、動画の全保存が可能になります。

- PLCからサーモグラフィの設定変更が可能



サーモグラフィを複数台使用する、また段取り替えが発生するラインなどでもPLCから設定を簡単に書き換えられます。

■ 導入のための工数を削減



サーモグラフィとPLCを連携させるためには専用のソフトウェアを開発し、そのうえでPLCとの連携のための複雑なプログラムを組む必要があります。時間と工数がかかります。

従来



PLC連携ソフトウェアで簡単に接続できます。
サーモグラフィとPLCを連携させるための工数を減らすことができます。

Bridge PIX使用時

■ システム構築のコスト1/5以下



総額:270万～1000万円

コスト
1
—
5
以下



**OPTEX
FA**

オプテックス・エフエー

PLC連携用ソフトウェア(有償)
カメラ本体+オプション
+専用ソフトウェア(無償)

従来

Bridge PIX使用時

■ 対応するサーモグラフィ

自律運用タイプ
Xi80シリーズ



自律運用・高解像度タイプ
Xi410シリーズ



自律運用・高温金属測定タイプ
Xi1Mシリーズ



高速・高解像度タイプ
Xi400シリーズ



超高解像度タイプ
Piシリーズ



OPCサーバ版のみ

● PLCとの接続死活監視

Modbus版のみ

- 複数の接続カメラを一括操作機能搭載
- ドングル無しでソフト起動後45分間の通信可能

●仕様、その他記載内容は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

オプテックス・エフエー株式会社

■ 本 社 〒600-8815 京都市下京区中堂寺栗田町91 京都リサーチパーク9号館

■ センサ営業部 〒600-8372 京都市下京区五条通大富南門前町480 AIG京都ビル2F

東京営業所／海老名営業所／名古屋営業所／京都中央営業所／神戸営業所／九州営業所／高崎サテライトオフィス

イーナ センサ
フリーダイヤル 0800-170-1003

WEBサイト <https://www.optex-fa.jp>

